

## 令和3年度の図書館経営について

### ◎誰にとっても居場所となる図書館

- ・新型コロナウイルス感染等の予防を心がけ、清潔で安心な環境と図書館サービス
- ・利用者にとって落ち着いた雰囲気
- ・興味関心をひき読書意欲をかきたてる企画展示
- ・整頓され分かりやすい書架
- ・図書館からの積極的な情報発信（HP、たより、掲示など）
- ・利用者の期待に応える資料の収集とともに、郷土に関連した蔵書の充実
- ・ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた環境整備

### ○令和4年度の開館に向けての取組

- ・新図書館開館に向けての施設設備や書籍等の計画的準備  
システム更新（ICタグ）、利用者カード刷新、読書通帳の導入、利用案内 等
- ・職員の業務の在り方や分担の見直しと、業務内容のみえる化（選書や除籍の明文化）
- ・司書としての能力の向上のために研修への積極的参加
- ・新図書館の運営計画の策定～読書バリアフリー法 等
- ・市役所各課、市商工会議所、市内各事業所や団体との連携の推進
- ・市内小中学校図書館、幼保園との連携推進

### ◇具体的な取組

#### 1、地域との連携事業の推進

##### ①図書館分館

公民館（渡、外江、上道、誠道）、幸朋苑

なお、他の3館から希望があれば、その都度始める

##### ②移動図書館

済生会病院～月2回（第1、第3水曜日 13：30～14：30）

\*現在は新型コロナウイルス感染予防対策のため、令和2年3月から休止中

自衛隊美保基地～月1回程度開始（11：30～13：00）

#### 2、利用者アンケートについて

- ・令和2年は11月ごろに実施したが、令和3年は実施については未定。

#### 3、講座・イベント

##### ①定例行事

- ・毎月第1・第3土曜日～「みんなで楽しく『万葉集』を読もう」（講師甲斐清明氏・上道公）
- ・毎月第4土曜日～図書館主催の絵本・紙芝居・英語の読み聞かせ  
（毎月第1～3土曜日はボランティア主催の読み聞かせ会）
- ・毎月第4土曜日～大人の英語多読教室（月1回）（講師 池田亜紀氏）

##### ②1年前オープンイベント（予定）

7～8月

- ・夏休み工作教室（講師 上田輝美氏）
- ・子ども対象夏休み伯州綿教室（講師 仲里心平氏）
- ・DVD 上映会開催
- ・夏読（なつどく）キャンペーン実
- ・第2回リサイクル市（会場：保健相談センター）
- ・その他

9～12月

- ・綿の収穫体験
- ・紙すき体験（講師 農政課岩本氏）
- ・冬の工作教室（講師 上田輝美氏）
- ・その他

1月

- ・クロージングイベント（予定）  
市民図書館のこれまでのあゆみ展、利用者からのメッセージ その他

#### ④市民講座

- ・「綿を知ろう」～年3回開催予定（講師 仲里心平氏）
- ・「綿を育てよう」～5月から 12月まで（講師 地域おこし協力隊矢本ご夫妻 協力：農政課）

#### ⑤音読教室

- ・公民館での音読教室の実施と普及支援  
3月誠道公民館（1回） 5月上道公民館（2回）
- ・健康推進課との連携

#### 4、広報活動

- ・ホームページのリニューアルとSNSの活用
- ・DARAZ FM「みなとラジオ」毎月1回出演（予定）
- ・中海テレビ、新聞等メディアの活用
- ・市庁舎内サイボーズを利用した市職員への周知

#### 5、資料の充実

- ・新館オープンに向けての本の購入
- ・雑誌スポンサー制度の導入
- ・サピエ図書館の導入
- ・データベースの活用  
聞蔵Ⅱビジュアル（朝日新聞） ヨミダス歴史観（読売新聞）  
ルーラル電子図書館（農山漁村文化協会）

#### 6、サポーター及びボランティアとの友好的関係性の構築